



青南だより

令和元年11月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<年長児の頑張る姿は憧れの対象に>

運動会はどの学年にとっても、大きな節目となる行事です。特に下の学年の子どもたちは、自分たちにはちょっと難しい動きをカッコよくする先輩たちの動きを憧れのまなざしで見つめ、まねしてみたい気持ちが沸き上がっていきます。運動会後は、教師もその思いを実現しやすい援助や環境づくりに配慮します。今年も年長児の太鼓のカッコよさは格別だったようで、年中児も年少児も、年長児の衣装や小道具を借りて、自分たちの新しい遊びとして憧れの太鼓やリレーを楽しむ姿が見られました。

<運動遊びは次の段階へステップアップ>

しばらくは運動会の余韻を大事にして、各学年の衣装や小道具が自由に使えるようにしたことで、太鼓やリレー、玉入れなど様々な運動遊びを楽しみました。同時に、新しい運動遊びも少しずつ種まきをしていくことで、ドロケイやタグ取りなどの新しい鬼遊びが盛り上がっていきました。運動会を通して、体を動かす楽しさを味わったことで、園庭でお互いに場所を譲り合ったり、時には園庭全部を使ったりしながら思い切り走ることや友達との関わりを楽しんでいます。

<更なる自立を目指して>

年中児のタグ取りは好きな遊びで1時間以上も続いて、園内研の講師の大竹先生が「こんなにしっかりと動き回れる年中児は見たことがない！」と驚かれ、「足にピッタリの靴を丁寧に履いているからですね」と、直接褒めていただきました。

生活面での自立がずいぶん進んでいます。運動会で自信を付けた子どもたちの更なる育ちを促すには、日々繰り返す生活行動を自分で丁寧にできるように、必要に応じて教え、見守ることが大切です。登園時の自立も、よろしくお願いいたします。

青南の 二十四節気

・・・霜月(しもつき)・・・

立冬(8日)・・・裏庭の柿がおいしそうです・・・

小雪(22日)・・・紅葉も朱色に変わり始めるのでしょうか・・・

園庭のシンボルツリーのかえでは今年はどう色付くのでしょうか？砂場の上のザクロは、今年もたくさん成って、きれいな種が見えてきました。裏庭にある柿の木も、たわわに実を付けています。今年は、子どもたちと一緒に採れそうです。ザクロと合わせて、子どもたちも、保護者の皆さんにも味わってもらえるようにしたいと思います。そろそろ園児募集の時期です。素晴らしい環境に恵まれた青南幼稚園の魅力をぜひ皆さんからも発信していただければ幸いです。



運動会当日はみんなの動きが揃って大成功！



年長さんの太鼓、かっこいいね！



しっかりと動けたことを褒めていただく年中児



裏庭のさつま芋は3本しか採れませんでした、蔓ではいろいろな遊びができました



降園前の身支度。タオルは畳んでしまいます